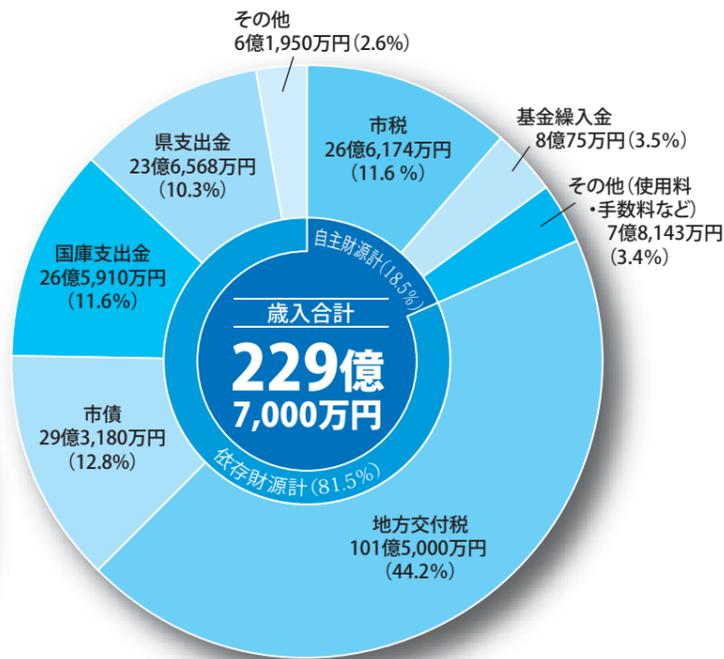
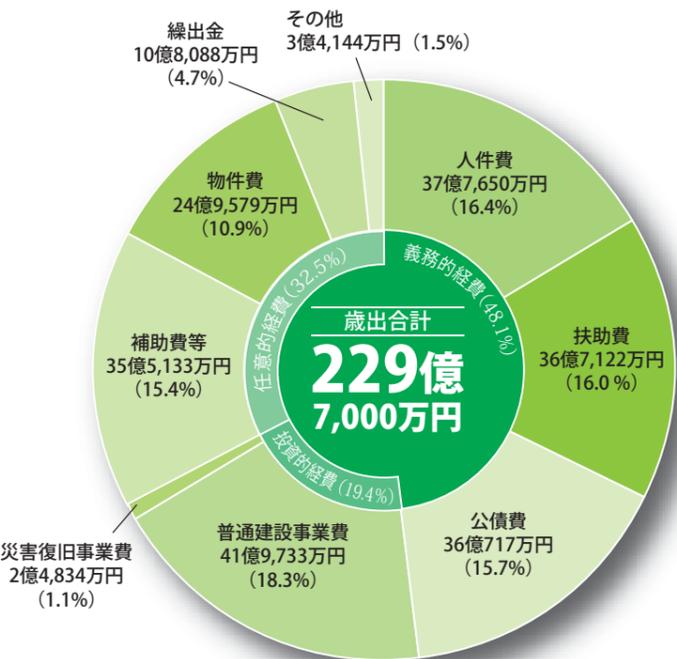


■一般会計予算

▼歳出の性質別内訳グラフ



▲歳入の内訳グラフ

平戸市の財政を家計に例えると…

1カ月の生活費が20万円の世帯の「家計簿」に置き換えてみました。

Point

家計簿でわかるように、食費や自宅の増改築・修繕に多くかかり、給料だけでは補えず仕送りに頼った生活になっています。

支出内容	支出額	市予算の場合
食費など(義務的経費)	96,300円	
食費	32,900円	職員の給料など【人件費】
ローンの返済	31,400円	市債の返済【公債費】
医療費	32,000円	生活保護給付費など【扶助費】
光熱水費	21,700円	事務費など【物件費】
自宅の増改築・修繕費	40,500円	道路・漁港・学校などの建設費(投資的経費・維持修費)
友人・知人への支援費	30,900円	個人・団体への補助金など【補助費など】
家族への仕送り	9,400円	特別会計への繰出金
貯金・株式投資など	1,200円	基金の積立など【積立金など】
合計	200,000円	

収入内容	収入額	市予算の場合
給料など(自主財源)	37,000円	
給料	23,200円	市税
パート収入など	6,800円	市営住宅の使用料など
預金の取り崩し	7,000円	基金繰入金
仕送りなど(依存財源)	163,000円	
親からの仕送り	137,500円	国・県からの補助金など
銀行からのローン(借入金)	25,500円	市債(市の借金)
合計	200,000円	

【参考】家計簿の額は、平戸市の1世帯(2人以上の世帯)あたり1カ月間の消費支出(いわゆる生活費)が199,248円となっていることから、分かりやすく200,000円と設定しました。(総務省統計局「平成23年度家計調査年報」から)

■特別会計予算

101億3,471万円(対前年度比4.4%増)

特定の事業ごとに経理、運営する一般会計から切り離れた予算です。国民健康保険や農業集落排水事業など、保険料や使用料などの特定の収入で事業を実施します。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険	56億6,288万円	5.1%
後期高齢者医療	4億495万円	1.4%
介護保険	40億929万円	3.8%
農業集落排水事業	1,437万円	4.6%
宅地開発事業	800万円	5.8%
あづち大島いさりびの里事業	1,341万円	20.3%
電気事業	2,181万円	4.2%

■企業会計予算

42億1,576万円(対前年度比2.4%増)

民間企業のように、その事業の収益で経費を賄って仕事(サービス提供)を行う予算です。

会計名	予算額	対前年度比
水道事業	13億1,256万円	-5.8%
病院事業	26億9,339万円	6.7%
交通船事業	2億981万円	5.5%

※予算額は、収益的支出額と資本的支出額の合計



平成25年度平戸市施政方針

一般会計予算 229億7,000万円

「市の将来を描く 平成25年度予算の始動」

平成25年3月平戸市議会定例会において、黒田市長は平成25年度の施政方針を述べ、市政運営の基本方針を表明しました。

その内容から平戸市の目指す方向性と主な取り組みを紹介します。

■予算編成の基本方針

当初予算は、「平戸市総合計画」の共通目標および基本目標を予算編成の柱とし、将来に向けた健全な財政状況に配慮しながら予算の重点化を行いました。今年度は、『市民主役によるまちづくり』をキャッチフレーズとして、市民が主役、市民が主人公の活力あるまちづくりを具体的に進めるため、限られた財源を重点的に配分し予算を編成しました。

平成25年度一般会計当初予算は、229億7,000万円となり対前年度比5.9%減した堅実でありながら市民主役に重点をおいた予算となりました。

■市民主体の地域づくりの推進に向けて

平成25年度は、地域の絆の再生を目指し、市民が主体となったまちづくりを具体的に推進するため、各部提案の市長特別事業枠を新設し提案した意欲ある事業を行います。住民自治組織の地域づくりを推進する「コミュニティ推進事業」、民間活力を生かしてイベントの運営や情報発信などをより効果的に「平戸観光応援隊設置運営事業」などを予算計上しています。

今年度は特に、日本に唯一建てられたイギリス商館が平戸に設置されてから400年になることから、市民主体とした記念事業の「平戸英国商館設置400周年記念事業」も行います。

■防災対策・市民ニーズへの対応

市では、あらゆる災害に対し、市民が安心して暮らせるまちづくりに努めます。各地域での自主防災組織の結成促進のための資機材整備の支援や、防災拠点施設である本庁舎の耐震化、消防庁舎の建て替え、老朽化した施設整備など防災機能の強化と災害に強いまちづくりを推進します。

また、大島・度島地区の離島地区住民の経済的負担軽減を図るフェリーの旅客運賃の割引制度の開始や、子育て支援のため、市内全域の妊婦に対し妊婦健診時の交通費の一部助成を行い、安心して妊娠・出産できる子育て支援環境整備に努めます。

■健全な財政運営の推進

本市は自主財源に乏しく、歳入の4割程度は地方交付税に依存しています。地方交付税は、市町村合併で特例措置されていた増額分が、平成28年度から始まる減額により、大変厳しい財政運営が予想されることから、さらなる財政健全化の取り組みが必要であると考えています。このことから、徹底した既存事業の見直し、市債の繰上償還、公有財産の売却促進に取り組みます。

今後とも平戸市の将来を見据えた長期的展望の中で、市民サービスの向上のため、引き続き職員の意識改革と行財政改革に積極的に取り組むことで、市民が満足できる施策を実施するための財源の確保と健全な財政運営に最大限努力していきます。



平戸市長 黒田 成彦

「市民主役によるまちづくり」をキャッチフレーズに、市民主体による地域づくりの推進を行い、地域住民と行政の協力関係を強固なものにし「活力溢れる平戸」を目指します。

■お問い合わせ 財政課財政班 ☎内線2353

予算でみる平成25年度の平戸市の仕事



Pick up 主な新規事業、今年度から新設した特別事業枠、今年度の拡充事業を一部紹介します。

400th
1613-2013
平戸英国商館
設置400周年

平戸英国商館設置
400周年記念事業

日本で初めて平戸にイギリス商館が設置されて400年になることから、市民主体とした記念事業を開催します。

みんなで推進
「平戸ちゃんこ鍋」事業

平戸の素材を使った新名物料理「平戸ちゃんこ鍋」を、市民に愛される地元の料理となるよう、PRとシステム構築を行います。

自主防災組織育成事業

大規模災害に備えた、各地区の自主的な防災組織の結成を促進し、結成団体への資機材整備を行います。

【教育・文化】 明日を担う人材の育成と個性豊かな地域文化の振興

重点施策②防災対策、環境・エネルギー対策の推進

新規	小学校屋内運動場耐震改修事業	2,900万円	屋内運動場(体育館)9施設の耐震改修設計
----	----------------	---------	----------------------

重点施策③市民の声の反映、市民ニーズへの対応

新規	廃校跡地活用事業	1,780万円	廃校後の跡地活用整備
新規	(仮称)総合情報センター開館準備事業	4,847万円	開館に向けた選書、図書の購入ほか
	(仮称)総合情報センター整備事業	5億2,492万円	図書館および公民館機能を併せた施設の建設
	全国高等学校総合体育大会平戸市実行委員会運営事業	1,750万円	本年開催の大会開催経費補助
新規	常灯の鼻修復調査事業	80万円	常灯の鼻の修復整備委員会経費

【産業振興】 活力ある産業振興と雇用の創出

重点施策①「市民役によるまちづくり」の推進

特枠	イノシシ被害まちなか対策事業	145万円	まちなかにおけるイノシシ被害対策の支援
拡充	有害鳥獣被害防止対策事業	4,552万円	イノシシ捕獲報奨金、わな設置委託など
特枠	みんなで推進「平戸ちゃんこ鍋」事業	235万円	平戸ちゃんこ鍋のPR推進
特枠	イカ類の流通・販売体制の改善事業	129万円	流通販売の実証試験

新規	新規就農総合支援事業	900万円	新規就農者に対する補助
新規	平戸牛の里づくり事業	790万円	平戸牛の産地力向上などにかかる支援
新規	肉用牛経営活力アップ事業	1,980万円	肥育牛舎の整備補助
新規	森林施業促進事業	120万円	森林の間伐作業に対する補助
新規	平戸ブランド定着促進事業	600万円	平戸製品の普及・定着を図る
新規	離島漁業再生支援交付金事業	1,431万円	離島漁業集落における沿岸漁業再生支援
新規	工業用地適地調査事業	100万円	工業団地整備用地の適地調査

【観光・交流】 魅力ある観光の振興と交流人口の拡大

重点施策①「市民役によるまちづくり」の推進

新規	平戸英国商館設置400周年記念事業	2,050万円	英国商館設置400周年記念イベント
特枠	平戸観光応援隊設置運営事業	790万円	市内全体のPRを行う観光応援隊の結成
新規	鄭成功を活かした中野まちづくり事業	451万円	記念館周辺地区まちづくりを支援

新規	九州オルレ平戸コース整備事業	174万円	トレッキングコースの看板整備ほか
新規	鄭成功記念館開館記念事業	591万円	生家完成に伴う開館記念式典などを開催
新規	市内周遊型定期観光バス運行事業	383万円	観光バス運行経費(週4日、祝日運行)

総合計画の基本目標別に見る「まちづくりの重点事業」

「平戸市総合計画」を基本として、次の4つの施策に重点的に配分しました。

重点施策

- ①「市民役によるまちづくり」の推進
- ②防災対策、環境・エネルギー対策の推進
- ③市民の声の反映、市民ニーズへの対応
- ④合併特例措置廃止を見据えた財政運営

【共通目標】または【基本目標】

重点施策①～④のいずれか

事業名・予算額・事業内容

黄緑色の枠内の事業は、重点施策に該当するものです。

新規・・・今年度からの新規事業
特枠・・・特別事業枠(新設)
拡充・・・今年度拡充事業

【協働】 参画と連携による自立した地域の確立

重点施策①「市民役によるまちづくり」の推進

特枠	コミュニティ推進事業	190万円	モデル地区による市民主体の地域づくりの推進
	地域の元気づくり支援交付金事業	180万円	地域コミュニティの活性化事業への支援

【行財政運営】 効果的・戦略的な行政経営への転換

重点施策④合併特例措置廃止を見据えた財政運営

新規	公有財産売却事業	475万円	市有地の測量、鑑定評価などを行い売却を推進
	市債の繰上償還	7億6,847万円	市債の後年度における負担の軽減

【自然環境・生活基盤】 自然と共生した安全で快適な生活基盤の確保

重点施策②防災対策、環境・エネルギー対策の推進

拡充	自主防災組織育成事業	1,450万円	資機材整備などに対する支援
新規	消防防災無線デジタル化整備事業	1,790万円	消防救急無線のデジタル化整備ほか
	消防庁舎整備事業	1億8,280万円	消防庁舎用地造成ほか

重点施策③市民の声の反映、市民ニーズへの対応

新規	離島住民航路旅客運賃低廉化事業	664万円	大島・度島地区住民の旅客運賃負担軽減
新規	路線バス利用環境整備事業	310万円	バス停待合施設の整備
新規	都市下水道整備事業	500万円	生活排水などの水路整備

拡充	海岸漂着物地域対策推進事業	505万円	海岸漂着物の撤去・処理
新規	壱部浦住宅建設事業	1,588万円	建て替えによる地質調査、分筆測量ほか
	まちづくり総合整備事業	2億607万円	亀岡循環線、(仮称)観光交流センターの整備

【保健・医療・福祉】 健やかで笑顔とやさしさがあふれる地域社会の形成

重点施策③市民の声の反映、市民ニーズへの対応

特枠	安心出産支援事業	252万円	妊婦健診時の交通費を一部助成
	(仮称)度島いきいきプラザ整備事業	5,210万円	診療所と併設した度島地区介護予防拠点施設の建設

新規	育成医療給付事業	133万円	障害児の医療費を支援
新規	未熟児療育医療給付事業	60万円	未熟児の入院に伴う医療費を支援
新規	ひとり親家庭生活支援事業	16万円	ひとり親家庭に対する生活支援講習会の開催
	地域介護・福祉空間整備事業	6,000万円	介護施設整備に対する補助
	施設開設準備経費助成特別対策事業	2,045万円	介護施設の開設準備に要する経費の補助